

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「GS エマージング通貨債券ファンド」は、このたび、第93期～第98期の決算を行いました。本ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建て債券への分散投資を通じて、相対的に高い金利収入と長期的な通貨価値の上昇を捉えることをめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第98期末(2016年6月22日)		第93期～第98期	
基準価額	3,655円	騰落率	-4.87%
純資産総額	16,495百万円	分配金合計	380円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

本ファンドは、約款において運用報告書(全体版)を電子交付することが定められております。運用報告書(全体版)は、下記の手順でご覧いただけます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

右記URLにアクセス⇒「ファンドラインナップ」より本ファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択



交付運用報告書

GS エマージング通貨債券ファンド

追加型投信／海外／債券

第93期(決算日2016年1月22日)

第94期(決算日2016年2月22日)

第95期(決算日2016年3月22日)

第96期(決算日2016年4月22日)

第97期(決算日2016年5月23日)

第98期(決算日2016年6月22日)

作成対象期間:2015年12月23日～2016年6月22日

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

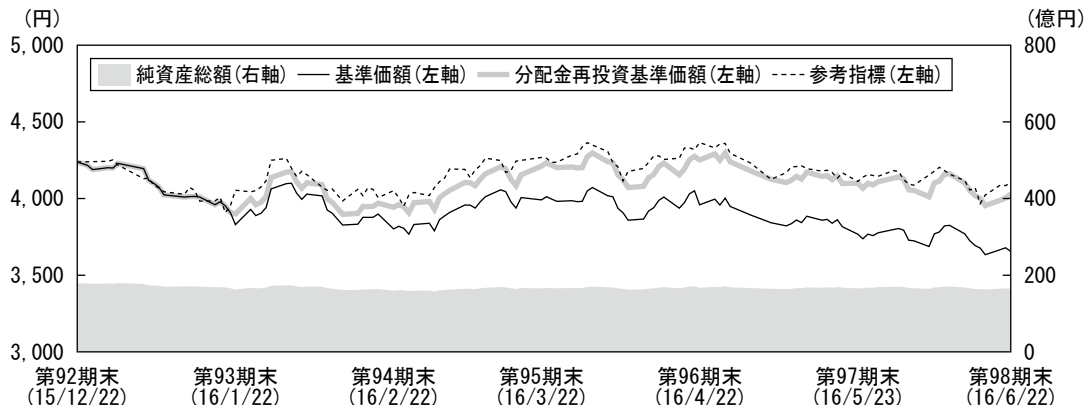
お問合せ先: 03-6437-6000(代表)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

www.gsam.co.jp

運用経過

■ 基準価額等の推移について（2015年12月23日～2016年6月22日）



第93期首：4,238円

第98期末：3,655円

（当作成期中にお支払いした分配金：380円）

騰落率：－4.87%（分配金再投資ベース）

- （注1）参考指標はJ Pモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。
- （注2）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注3）実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。
- （注4）分配金再投資基準価額、参考指標は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の4,238円から583円下落し、期末には3,655円となりました。

上昇要因

現地通貨建てエマージング債券市場（現地通貨ベース）のトータル・リターンがプラスであったことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

エマージング通貨が対円で下落したことや分配金をお支払いしたことなどが基準価額の下落要因となりました。

■ 組入れファンドの当期中の騰落率（分配金再投資、円換算ベース）

ファンド名	騰落率
ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ ^{*1}	-4.28%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド ^{*2}	-13.55%

（注）純資産価格の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

正式名称はそれぞれ以下の通りです。

- *1 ルクセンブルク籍外国投資証券（米ドル建て） ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V. - ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ
- *2 アイルランド籍外国投資証券（米ドル建て） ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー-ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド

■ 1万口当たりの費用明細

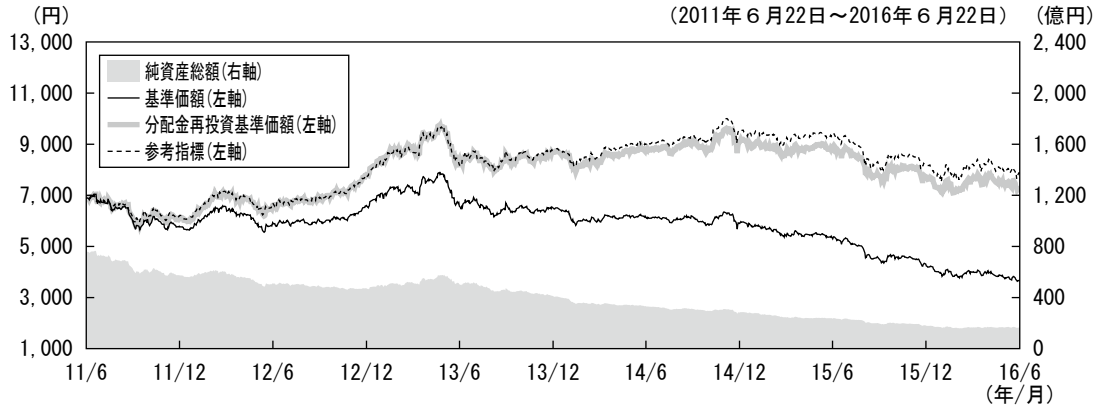
項目	第93期～第98期		項目の概要
	2015年12月23日～2016年6月22日		
	金額	比率	
信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	20円 （ 1 ） (18) (1)	0.502% (0.027) (0.459) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	1 (0) (0) (0)	0.013 (0.000) (0.004) (0.009)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用、郵送費用、公告費用、格付費用、証拠金利息の調整金額、支払外国税等
合計	21	0.515	
期中の平均基準価額は3,989円です。			

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。但し、各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注3）比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

最近5年間の基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額、参考指標は、2011年6月22日の基準価額を起点として指数化しています。

最近5年間の年間騰落率

	2011/6/22 決算日	2012/6/22 決算日	2013/6/24 決算日	2014/6/23 決算日	2015/6/22 決算日	2016/6/22 決算日
基準価額(分配落)(円)	6,866	5,887	6,511	6,105	5,295	3,655
期間分配金合計(税引前)(円)	—	720	750	840	840	800
分配金再投資基準価額騰落率	—	−3.52%	23.79%	7.09%	0.27%	−16.63%
参考指標騰落率	—	−2.92%	22.31%	10.54%	4.33%	−15.94%
純資産総額(百万円)	75,896	50,907	49,914	32,915	23,485	16,495

■ 投資環境について

＜エマージング債券市場＞

当期中の現地通貨建てエマージング債券市場（現地通貨ベース）は上昇しました。原油価格の上昇やECB（欧州中央銀行）の追加緩和期待、米国の利上げ観測の後退などを背景に投資家のリスク選好度が高まったことなどから、期の中盤までエマージング債券市場は概ね上昇基調で推移しました。期の終盤は、米国の利上げ観測や世界経済の見通しによって投資家心理が左右されるなか、一進一退の推移となり、期全体では上昇する結果となりました。国別では、ブラジル、ペルーなどが相対的に大きく上昇した一方で、ポーランド、ハンガリーなどが出遅れる展開となりました。ペルーについては、インフレ率の低下などを背景に同国中央銀行が市場予想に反して政策金利を据え置いたことなどがプラス材料となりました。ポーランドは、同国の財政規律悪化への懸念などがマイナス材料となりました。

＜エマージング通貨市場＞

当期中のエマージング通貨は、対円で概ね下落する展開となりました。通貨別では、メキシコ・ペソやポーランド・ズロチなどが相対的に大きく下落した一方、ブラジル・レアルは上昇しました。メキシコ・ペソについては、米国の利上げ観測が高まった局面で下落したほか、国営企業の多額の債務に対する懸念などがマイナス材料となりました。ブラジル・レアルは、原油価格が上昇したことや、ルセフ大統領の弾劾裁判が行われることが決定し、政治情勢の改善や構造改革への期待が高まったことなどがプラス材料となりました。

＜短期金融市場＞

当期において、1ヵ月物米ドルLIBOR（ロンドン銀行間取引金利）は前期末の0.42%程度から0.45%程度まで上昇して期末を迎えました。

■ ポートフォリオについて ＜本ファンド＞

本ファンドは、ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオおよびゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンドを主要投資対象とし、当期を通じてゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオを高位に組入れることによって、エマージング諸国の現地通貨建て債券に分散投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

＜ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ＞

期首においてはブラジルやポーランド、メキシコの現地通貨建て債券のほか、メキシコ・ペソやロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチといった通貨などに対して相対的に強気のポジションを取った一方、マレーシア、ハンガリー、トルコの現地通貨建て債券のほか、中国・人民元や台湾ドル、インドネシア・ルピアといった通貨などに対して相対的に弱気のポジションを取りました。期末においてはポーランドやメキシコ、ブラジルの現地通貨建て債券のほか、メキシコ・ペソやアルゼンチン・ペソ、ハンガリー・フォリントといった通貨などに対して相対的に強気のポジションを取った一方、中国やマレーシア、ハンガリーの現地通貨建て債券のほか、台湾ドルや中国・人民元といった通貨などに対して相対的に弱気のポジションを取りました。

上記のような運用の結果、当期のパフォーマンス（米ドルベース）は、ベンチマークであるJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を下回りました。

当期は、ブラジルやコロンビアなどの現地通貨建て債券のポジションやロシア・ルーブルやアルゼンチン・ペソなどの通貨ポジションがプラス寄与となりました。一方、マレーシアやトルコなどの現地通貨建て債券のポジションや、メキシコ・ペソやインドネシア・ルピアなどの通貨ポジションがマイナス寄与となりました。

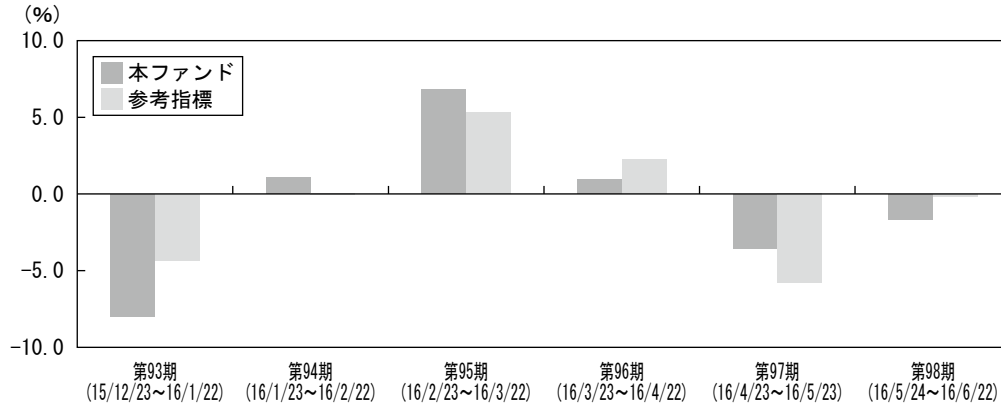
＜ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド＞

主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行いました。

■ ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、本ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指標の対比（騰落率）>



（注）基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期の本ファンドのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は-4.87%となった一方、参考指標のパフォーマンスは-3.15%となりました。

■ 分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、第93期から第96期は各70円、第97期および第98期は各50円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

（単位：円・%、1万口当たり・税引前）

項目	第93期	第94期	第95期	第96期	第97期	第98期
	2015年12月23日 ~2016年1月22日	2016年1月23日 ~2016年2月22日	2016年2月23日 ~2016年3月22日	2016年3月23日 ~2016年4月22日	2016年4月23日 ~2016年5月23日	2016年5月24日 ~2016年6月22日
当期分配金	70	70	70	70	50	50
（対基準価額比率）	1.795	1.808	1.724	1.737	1.310	1.350
当期の収益	56	51	51	48	50	50
当期の収益以外	13	18	18	21	—	—
翌期繰越分配対象額	736	717	699	677	680	682

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<本ファンド>

今後も引き続きゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオの組入れを高位に保ち、エマージング諸国の現地通貨建て債券に分散投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

<ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ>

英国のEU（欧州連合）離脱問題、ユーロ圏および日本の経済情勢などに鑑みると、金利水準が正常化するには相応の期間を要すると見ています。米国については、分野によって軟調な経済指標が見られるなか、2016年も利上げペースが加速することはないものと考えています。このようななか各国ファンダメンタルズ（経済の基礎的諸条件）を精査しつつ、ポジションを構築することが重要と考えます。当社では、エマージング通貨についてはメキシコ・ペソやアルゼンチン・ペソなどを強気に見る一方、中国・人民元や台湾ドルなどを弱気に見ています。メキシコ・ペソについては、バリュエーションに割安感が見られることに加えて、好調な米国経済による恩恵が期待されることや構造改革の推進、豊富な外貨準備などがプラス材料となるとの見方から、強気に見ています。中国・人民元については、同国の金融政策の不透明性や経済成長の減速、長期的には米国の利上げが継続するとの見通しなどが下落圧力となる可能性があることから、弱気に見ています。現地通貨建て債券については、ブラジルやポーランドなどを強気に見る一方、マレーシアやハンガリーなどを弱気に見ています。ブラジルについては、労働市場の緩みや経済の低成長に伴い、インフレ率や利回りが低下（価格は上昇）する可能性が高いと見ているほか、他の新成長国と比較してバリュエーションも魅力的だと考えています。一方、マレーシアについては、政治状況の改善などプラス材料も見られますが、バリュエーションが割高と見えています。

今後も引き続き運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド>

今後も主として米ドル建ての短期金融市場証券に分散投資することにより、元本と流動性を確保しつつ、米ドルベースでの最大限の収益を得ることを目標として運用を行います。

（上記見通しは2016年6月22日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

お知らせ

約款変更について

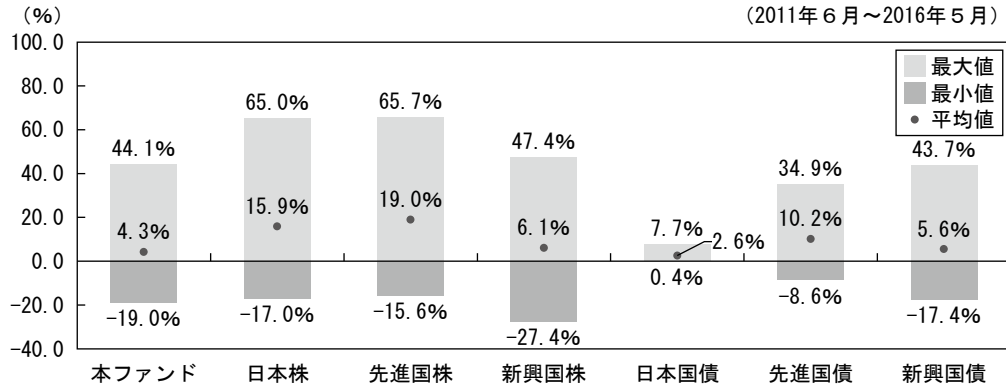
- 投資家の皆様に本ファンドへの投資機会を引き続き提供することにより、投資家ニーズに応えることができると判断したため、信託期間を5年延長し、2023年3月22日まで運用を継続することといたしました。

本ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2023年3月22日まで
運用方針	エマージング諸国の現地通貨建て債券を主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	
本ファンド	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ルクセンブルク籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ S. I. C. A. V. ①ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ ・アイルランド籍外国投資証券 ゴールドマン・サックス・ファンズ・ピーエルシー ②ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド
指定投資信託証券①	エマージング諸国の主に現地通貨建て債券
指定投資信託証券②	主に米ドル建ての短期の市場性を有する金融市場証券
運用方法・組入制限	①外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ②投資信託証券への投資は、高位に維持することを基本とします。 ③株式への直接投資は行いません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎月22日。休業日の場合は翌営業日。）に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益（評価損益を含みます。）等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

(参考情報)

■ 本ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



○上記は、2011年6月から2016年5月の5年間における1年騰落率の平均値・最大値・最小値を、本ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

○各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

日本国債：NOMURA-BPI 国債

先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

- ・海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースまたは円換算ベースの指数を採用しております。
- ・全ての資産クラスが本ファンドの投資対象とは限りません。
- ・本ファンドの騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
- ・騰落率は当期末の直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、本ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

本ファンドのデータ

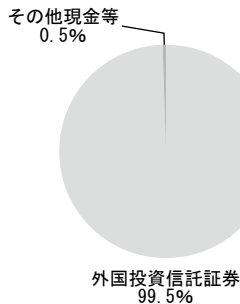
■ 本ファンドの組入資産の内容（2016年6月22日現在）

○組入れファンド

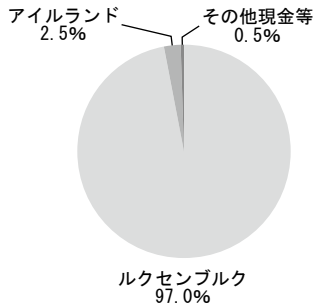
（組入銘柄数：2銘柄）

ファンド名	比率
ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ	97.0%
ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド	2.5%

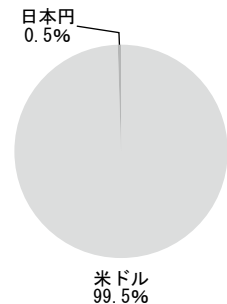
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て本ファンドの純資産総額に対する割合です。

■ 純資産等

項目	第93期末 2016年1月22日	第94期末 2016年2月22日	第95期末 2016年3月22日	第96期末 2016年4月22日	第97期末 2016年5月23日	第98期末 2016年6月22日
純資産総額	16,241,254,878円	15,970,435,802円	16,554,725,107円	16,719,174,158円	16,559,619,136円	16,495,103,020円
受益権総口数	42,409,662,426口	42,004,386,338口	41,478,756,767口	42,231,994,591口	43,950,419,740口	45,129,276,984口
1万口当たり基準価額	3,830円	3,802円	3,991円	3,959円	3,768円	3,655円

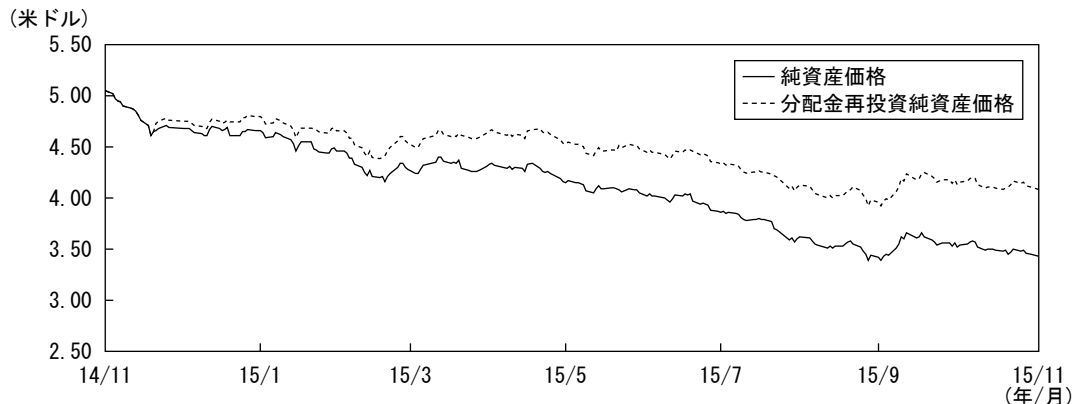
（注）当作成期首元本額は42,219,298,531円、当作成期間（第93期～第98期）中において、追加設定元本額は7,436,417,744円、同解約元本額は4,526,439,291円です。

■ 組入上位ファンドの概要

<ゴールドマン・サックス・エマージング・マーケット・デット・ローカル・ポートフォリオ> (2015年11月30日現在)

*組入れファンドの決算は、年1回(毎年11月末)です。したがって、本報告書作成時点で入手可能な2015年11月30日時点までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格等の推移について(2014年12月1日～2015年11月30日)



(注1) 分配金再投資純資産価格は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金再投資純資産価格は、2014年11月28日の純資産価格を起点として指数化しています。

○費用明細(単位: 米ドル)

費用	
当座借越支払利息	846
投資顧問報酬	14,240,122
保管費用	1,000,178
管理事務代行報酬	336,886
販売報酬およびサービシング報酬	125,886
名義書換事務代行報酬	107,509
年次税	279,349
監査報酬	19,430
管理会社報酬	279,161
取締役報酬	14,787
保険費用	43,923
印刷費用	45,106
出版費用	5,740
税務顧問報酬	82,041
支払代理人等報酬	17,106
規制報告報酬	21,169
その他費用	70,487
	16,689,726
固定報酬のクラスにかかる追加投資顧問報酬	97,172
費用合計	16,786,898

(注1) 費用明細は本報告書作成時点で入手可能な組入れファンドの2014年12月1日から2015年11月30日までのものです。

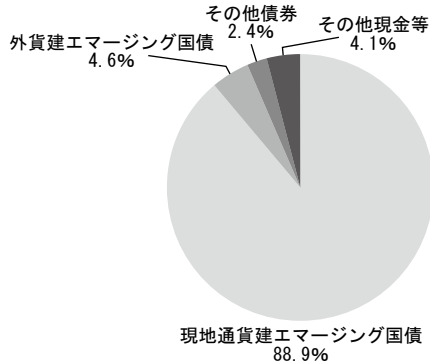
(注2) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

○債券特性値

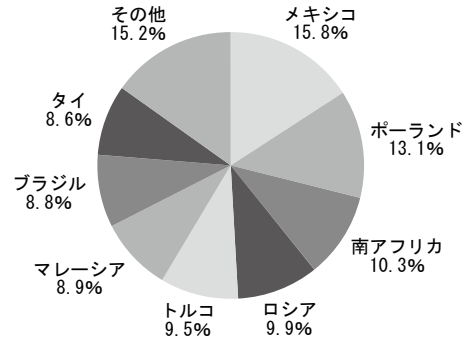
最終利回り : 7.91%

デュレーション : 4.57年

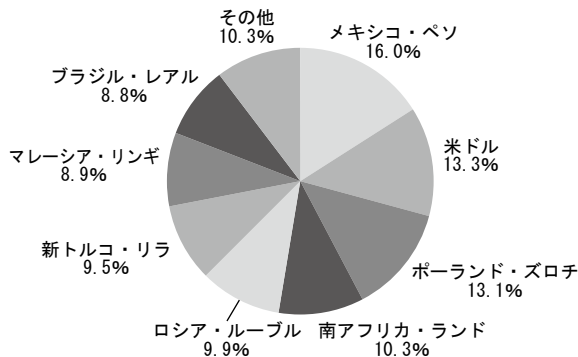
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



○組入上位10銘柄

(組入銘柄数 : 214銘柄)

	銘柄	種別	通貨	比率
1	MEXICAN GOVT 4.75% 14 JUN 2018 144A	国債	メキシコ・ペソ	5.4%
2	THAI GOVT 3.65% 17 DEC 2021	国債	タイ・バーツ	4.3%
3	POLISH GOVT 5.75% 23 SEP 2022	国債	ポーランド・ズロチ	4.2%
4	POLISH GOVT 1.5% 25 APR 2020	国債	ポーランド・ズロチ	3.7%
5	COLOMBIAN GOVT 7% 04 MAY 2022	国債	コロンビア・ペソ	2.9%
6	POLISH GOVT 2% 25 APR 2021	国債	ポーランド・ズロチ	2.3%
7	MEXICAN GOVT 6.5% 09 JUN 2022 144A	国債	メキシコ・ペソ	2.3%
8	TURKISH GOVT 8.3% 20 JUN 2018	国債	新トルコ・リラ	2.1%
9	BRAZILIAN GOVT 0% 01 JAN 2016 144A	国債	ブラジル・レアル	1.8%
10	TURKISH GOVT 8.5% 10 JUL 2019	国債	新トルコ・リラ	1.7%

(注) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

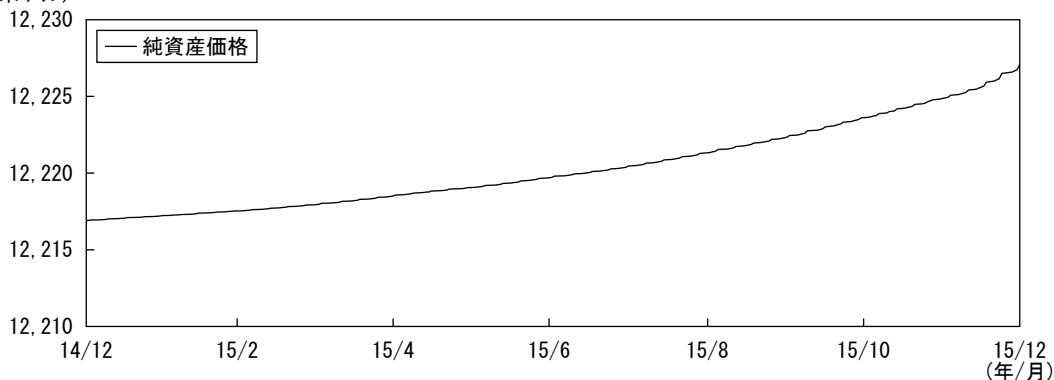
*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

<ゴールドマン・サックスUS\$リキッド・リザーブズ・ファンド> (2015年12月31日現在)

*組入れファンドの決算は、年1回(毎年12月末)です。したがって、本報告書作成時点で入手可能な2015年12月31日時点までの状況をご報告申し上げます。

○純資産価格等の推移について(2015年1月1日～2015年12月31日)

(米ドル)



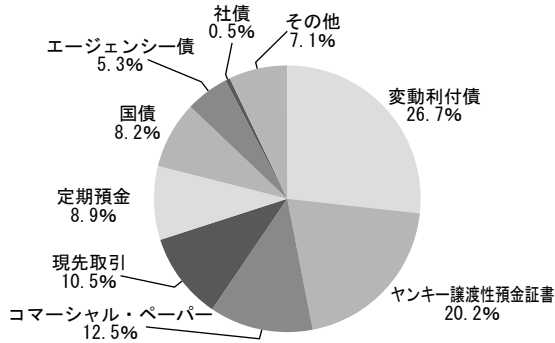
○費用明細(単位:米ドル)

費用	
投資顧問報酬	53,143,623
管理会社報酬	3,035,574
管理事務代行報酬	1,148,008
保管費用	1,928,901
販売報酬	6,399,161
名義書換事務代行報酬	368,958
監査報酬	13,100
取締役報酬	10,933
弁護士報酬	50,734
保険費用	236,037
印刷費用	43,669
その他費用	398,101
費用合計	66,776,799
投資顧問／販売報酬および諸費用の調整額	(10,831,760)
運用費用合計	55,945,039

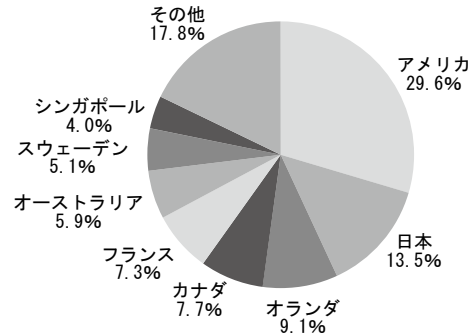
(注1) 費用明細は本報告書作成時点で入手可能な組入れファンドの2015年1月1日から2015年12月31日までのものです。

(注2) 費用明細は1万口当たりの情報の入手が困難であるため、当外国投資信託証券の全てのクラスにかかった金額を表示しております。

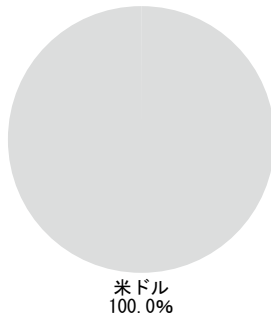
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



○組入上位10銘柄

(組入銘柄数：144銘柄)

	銘柄	種別	通貨	比率
1	ING Bank NV Repo(e)	現先取引	米ドル	3.7%
2	Societe Generale Repo(e)	現先取引	米ドル	3.4%
3	United States Treasury Floating Rate Note	国債	米ドル	3.3%
4	Nordea Bank	定期預金	米ドル	2.8%
5	The Norinchukin Bank	ヤンキー譲渡性預金証書	米ドル	2.6%
6	Federal Home Loan Banks	エージェンシー債	米ドル	2.6%
7	CitiBank NA	ヤンキー譲渡性預金証書	米ドル	2.0%
8	United Overseas Bank Ltd	定期預金	米ドル	2.0%
9	Bank of Montreal	変動利付債	米ドル	1.4%
10	Cooperatieve Centrale Raiffeisen-Boerenleenbank BA	変動利付債	米ドル	1.4%

(注) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。